

岡山市道路台帳平面図

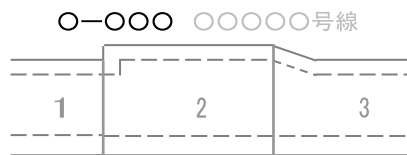
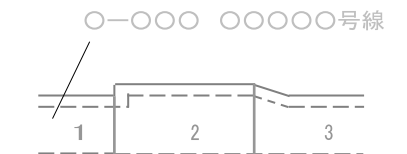
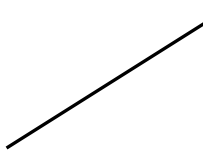
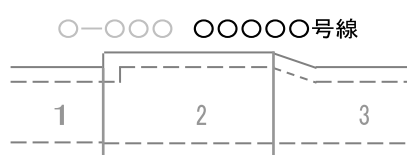
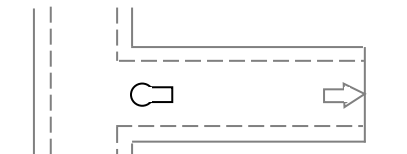
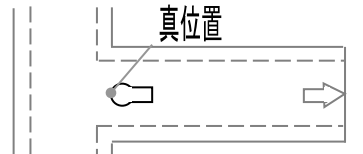
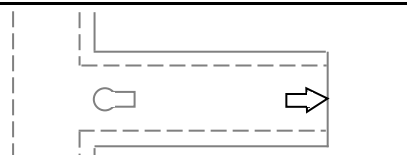
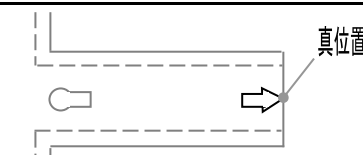
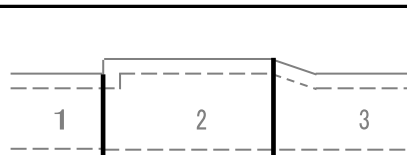
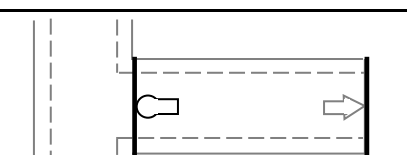
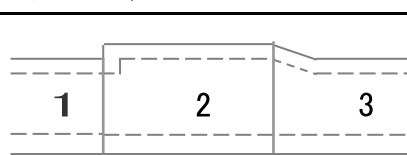
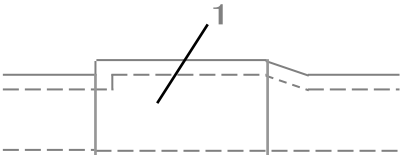
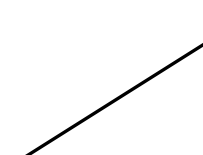
～ 道路台帳項目データ図式 ～

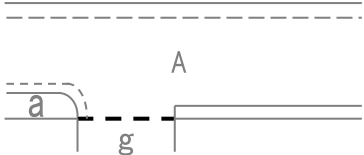
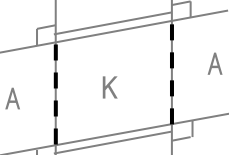




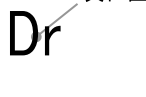
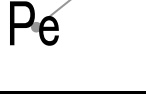
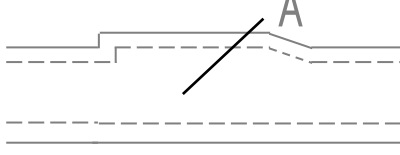

(データファイル説明書)

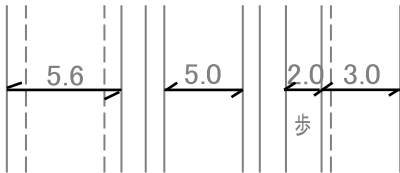
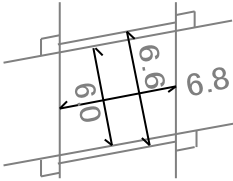
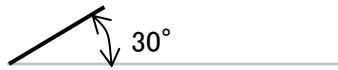
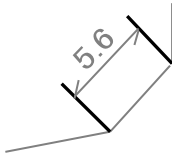
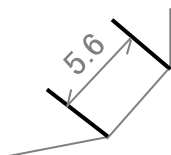
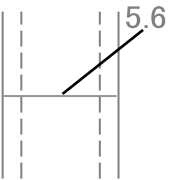
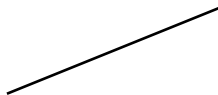
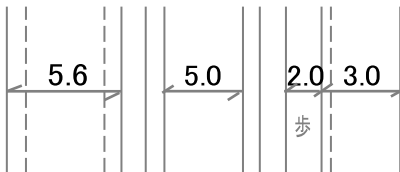

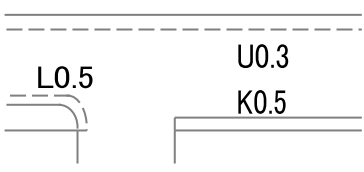
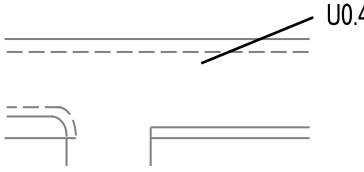

1/1,000




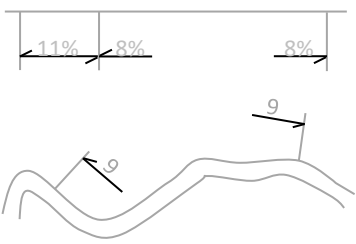
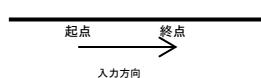
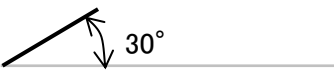
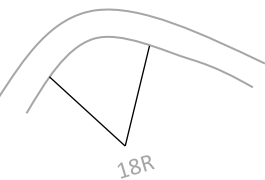

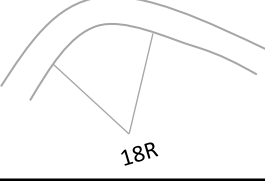
令和5年6月

岡山市 都市整備局 道路部 道路港湾管理課

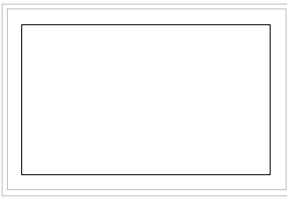

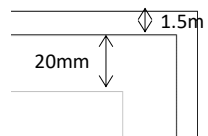
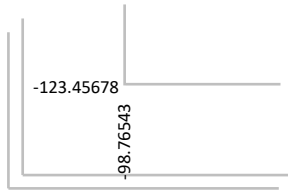
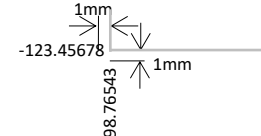
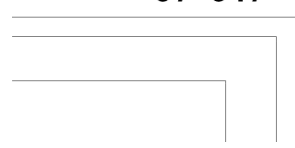
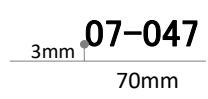
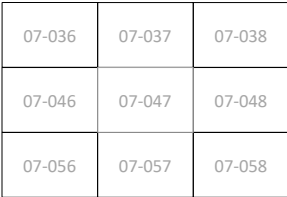
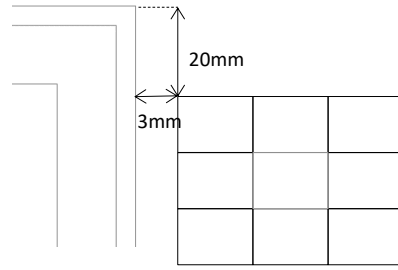
大分類	分類コード	台帳項目	路線名称	起終点記号	区域	名 称	地図情報レベル		図 式	デ ー タ タ イ プ						線号	適 用	備 考
							500	1000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向	属性数値			
	99					10	路線番号		文字高を3.0mmで設定する 字隔なしとする。	00	注記	E7			5	該当路線の路線番号をいう		
										99	線	E2	有		2	路線番号を引き出して表示する際に使用する引出線をいう。		
						11	路線名		文字高を3.0mmで設定する 字隔1/4とする。	00	注記	E7			5	該当路線の路線名称をいう		
								20	起点記号			00	方向	E6	有		3	対象路線の起点に表示する記号をいう。
						21	終点記号					00	方向	E6	有		3	対象路線の終点に表示する記号をいう。
								30	区割線		区切り位置の界線を入力	00	線	E2		有り	6	路線の起点、終点や幅員変化箇所、横断要素変化箇所に表示する区切り線をいう。
							区切り位置の界線を入力			00	線	E2		有り	6			
						31	区間番号		文字高を2.5mmで設定する 半角入力	00	注記	E7	有		5	該当する路線における区間番号をいう。		
		99	線	E2	有				2	区間番号を引き出して表示する際に使用する引出線をいう。								

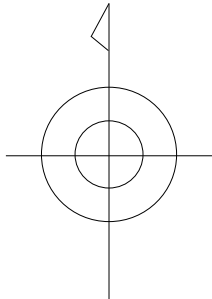
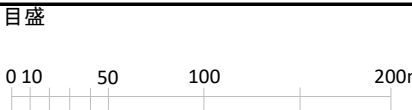
大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名 称	地図情報レベル		図 式	デ ー タ タ イ プ						線号	適 用	備 考
					500	1000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向	属性数値			
舗装種別	99	台帳項目	40	路面区分境界線	●	●			00	線	E2			3	舗装種別が異なる場合に表示する境界線をいう。	
			41	路面区分 （高級アスファルト）	●	●	A ⇕ 図上2.0mm		01	方向	E6	有		3	高級アスファルトで舗装されているものをいう。	
				路面区分 （簡易アスファルト）	●	●	S ⇕ 図上2.0mm		02	方向	E6	有		3	簡易アスファルトで舗装されているものをいう。	
				路面区分 （セメント系）	●	●	C ⇕ 図上2.0mm		03	方向	E6	有		3	コンクリートで舗装されているものをいう。 ※インターロッキングを含む	
				路面区分 （未舗装）	●	●	G ⇕ 図上2.0mm		04	方向	E6	有		3	砂利道等であり、舗装されていないものをいう。	
				路面区分 （排水性舗装）	●	●	Dr ⇕ 図上2.0mm		05	方向	E6	有		3	排水性舗装されているものをいう。	
				路面区分 （透水性舗装）	●	●	Pe ⇕ 図上2.0mm		06	方向	E6	有		3	透水性舗装されているものをいう。	
				路面区分引出線	●	●			99	線	E2			3	舗装種別が対象とする箇所を指示する場合に使用する。	

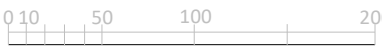



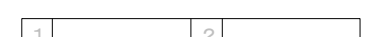
大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名 称	地図情報レベル		図 式	デ ー タ タ イ プ						線号	適 用	備 考
					500	1000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向	属性数値			
台帳項目	幅員	99	50	幅員線	●	●		幅員線を取得 	00	線	E2		有	2	幅員を表示する際に使用する幅員線をいう。属性数値に幅員数値を10cm単位で格納する。	
								長さは1.0mm	99	線	E2			2	幅員を表示する際に使用する幅員線の両端に表示する。	
								角切り等の引き出し線 	10	線	E2			2	角切等の引出し線に使用する。	
									20	線	E2			2	幅員引き出し線を表示する際、幅員の対象を明示する必要がある場合に表示する。	
			51	幅員数値	●	●		幅員数値を取得 文字高を1.5で設定 半角入力 	00	注記	E7	有		3	該当する箇所の幅員数値を表示する。	
			60	側溝寸法	●	●		側溝の幅員を取得 文字高を1.5で設定 半角入力 U0.4	00	注記	E7	有		3	側溝の種別とその幅員数値を表示する。幅員数値は小数点以下一桁までを表示する。	R03台帳補正時より適用する。
									99	線	E2			2	側溝幅員引き出し線を表示する際、側溝幅員の対象を明示する必要がある場合に表示する。	

大分類	分 類	分類コード		名 称	地図情報レベル		図 式	デ ー タ タ イ プ						線号	適 用	備 考
		レイヤ	データ項目		500	1000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向	属性数値			
	縦断勾配		61	縦断勾配引出線	●	●			00	線	E2			2	路線勾配を引き出して表示する際に使用する引出線をいう。	
				縦断勾配数値	●	●		文字高を2.0mmで設定する 半角入力	10	注記	E7	有		3	該当する区間の勾配数値をいう。 水準測量による標高値、図化測定標高値により勾配計算を行い、8%以上となる個所にその範囲及び勾配を記入する。	
				縦断勾配数値線	●	●			20	線	E2	有		2	勾配引出線と合わせて、該当する路線勾配が示す範囲を示す線をいう。	
								長さは1.0mm 	99	線	E2	有		2	勾配数値を表示する際に使用する幅員線の両端に表示する。	
	曲線半径		62	曲線半径引出線	●	●		曲線範囲の起終点を取得する 	00	線	E2			2	曲率半径を引き出して表示する際に使用する引出線をいう。 曲線半径30m未満となる個所について半径を表示する。	
				曲線半径数値	●	●		文字高を2.0mmで設定する 半角入力	10	注記	E7	有		3	該当する区間の曲率半径をいう。	

大分類	分コード	レイヤ	項目データ	名 称	地図情報レベル		図 式	デ ー タ タ イ プ						線 号	適 用	備 考
					500	1000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向	属性数値			
台帳項目	99	70	構造物情報	●	●		文字高を2.5mmで設定する（全角入力） 構造物名称と種別は分ける L Wは1つで入力するがLとWの間スペースも全角入力する K 番号 〇〇橋 L=7.3 W=4.6 橋梁種類 S 鋼橋 K コンクリート橋 M 石橋 W 木橋	00	注記	E7	有	2	橋梁等構造物の名称やその規格をいう。 橋梁は整理番号及び延長幅員を、 15m以上の橋梁の場合は名称を記入する。 ただし、15m未満でも整理番号ではない橋梁名が付与されている場合は、橋梁名の入力を可能とする。 整理番号と橋梁名称の入力について、下記の通り。 01234：01234橋 橋梁名称は入力しないこと。 09876：やまだ橋 15m未満でも名称入力可。 踏切は名称及び延長幅員を、 トンネルは延長幅員を 立体交差は延長幅員及び高さを表示する。			
							10	線	E2		3	橋梁構造物の道路部区域を表示する。 構造物の道路部区域を、外周を囲むように取得する。				
								99	線	E2		2	橋梁等構造物の名称・整理番号や規格を表示する際に使用する引き出し線をいう。			
その他			81	未供用線	●	●			00	線	E2		6	未供用路線についてその経路を明示するために表示する線をいう。		
			88	道路区域線	●	●			00	線	E2		3	認定区域が現況道路と異なる場合に、道路区域を明示するための線をいう。		
			91	接合線	●	●			00	線	E2		2	複数図面に跨る路線における接合部に表示する線をいう。主に国県道の電子化対象外補正図面で使用する。	道路中心から30mとする。	

分類	レイヤ	名称	図式	データタイプ			文字スタイル	字大	線号	適用	備考
				取得方法	データ	レコード					
整飾	SE13	タイトル	岡山市道路現況平面図（台帳図）	文字高を10.5で設定する。 各文字間に1/2字隔を持たせる。※（台帳図）は不要 位置合わせ：下中心（BC） 内図枠の左上から500mm、上に25mmのところに下中心を合わせる			MSPゴシック	10.5	8	道路台帳平面図のタイトルをいう。	
	SE12	内図郭		左下を原点に合わせ、縦700mm横1000mmで作成する					3		
	SE15	外図郭		内図郭から20mm外側に縦740mm横1040mmで作成、さらに1.5mm外側に縦743mm横1043mmで二重に作成する。 					5		
	SE12	四隅座標		文字高を2.0で設定する。 小数点以下5桁までを表示する。 内図郭の各四隅の角から1mmのところに座標値の末尾がくるよう調整する。 					3		四隅座標は2000変換された座標値を使用する。
	SETUZU	図面番号		文字高を10.5で設定する。 位置合わせ：左寄せ（L） 外図枠の右上から左に70mm、上に3mmのところに左下を合わせる 			MSPゴシック	12	4		
	SE12	参照図	 10mm 15mm	ーマス縦10mm横15mmで作成する。 外図枠の左上から下に20mm、右に3mmのところに参照図の右上を合わせる。 					3		

分類	レイヤ	名 称	図 式	データタイプ			文字スタイル	字 大	線 号	適 用	備 考									
				取得方法	データ	レコード														
整 飾	SEI11	参照図（強調図郭）	<table><tr><td>07-036</td><td>07-037</td><td>07-038</td></tr><tr><td>07-046</td><td>07-047</td><td>07-048</td></tr><tr><td>07-056</td><td>07-057</td><td>07-058</td></tr></table>	07-036	07-037	07-038	07-046	07-047	07-048	07-056	07-057	07-058						8		
	07-036	07-037	07-038																	
	07-046	07-047	07-048																	
	07-056	07-057	07-058																	
	SETUZU	参照図（図郭番号）	<table><tr><td>07-036</td><td>07-037</td><td>07-038</td></tr><tr><td>07-046</td><td>07-047</td><td>07-048</td></tr><tr><td>07-056</td><td>07-057</td><td>07-058</td></tr></table>	07-036	07-037	07-038	07-046	07-047	07-048	07-056	07-057	07-058	文字高を2で設定する。 位置合わせ：中央（M） マスの中心に文字の中心を合わせる			MSPゴシック	2	4		
	07-036	07-037	07-038																	
07-046	07-047	07-048																		
07-056	07-057	07-058																		
SEI1	方位記号		内側の円を半径5mm、外側の円を半径7mmで作成し、横線17mm、縦線30mmで作成する。 外図枠右上から下に120mm、右に25mmのところに中心を合わせる。					4												
SEI9	調製業者名	株 式 会 社 〇 〇 調 製	文字高を3で設定する。（縦書き） 各文字間に1字隔を持たせる。 位置合わせ：右下（BR） 内図郭の左下原点から左に30mmのところに文字の左下を合わせる			MSPゴシック	3	4												
SEI8	発注者名	岡 山 市	文字高を4.5で設定する。（縦書き） 各文字間に7字隔を持たせる。 位置合わせ：右下（BR） 内図郭の右下から右に25mmのところに文字の左下を合わせる			MSPゴシック	4.5	4												
SEI4	縮尺	1：1000	文字高を4で設定する。 位置合わせ：下中心（BC） 内図郭の右下から左に500mm、下に30mmのところに文字の下中心を合わせる			MSPゴシック	4	5												
			文字高を2で設定する。 位置合わせ：下中心（BC） 目盛の線の上端に下中心を合わせる			MSPゴシック	2	5												

分類	レイヤ	名 称	図 式	データタイプ			文字スタイル	字 大	線 号	適 用	備 考
				取得方法	データ	レコード					
整飾	SEI10	縮尺バー（下）		内図郭の左下原点から右に400mm、下に40mmのところに左端を合わせる					8		
	SEI12	縮尺バー（その他）		縮尺バーの下の子線から1.5mm上に同じ長さで横線を作成し、縦線は2.5mmの長さで作成する					3		
	SEI7	調製年月日		文字高を3で設定し、枠の中央に入力する 位置合わせ：中央			MSPゴシック	3	4		
	SEI7	調製年月日（番号）		文字高を3で設定し、枠の中央に入力する 位置合わせ：中央			MSPゴシック	3	4		
	SEI7	調製年月日（枠）		番号の枠を縦6mm横8mm、調整年月日の枠を縦6mm横52mmで作成し、横に2つ並べる。 外図郭の右下から左に360mm、下に5mmのところに枠の左上を合わせる					4		
	SEI6		座 標 系 第Ⅴ系 等高線間隔 1 m	文字高を2で設定する。 位置合わせ：左寄せ（L） 外図郭左下から右に140mm、下に6mmのところに「座標系」の左下、10mmのところに「等高線間隔」の左下を合わせる			MSPゴシック	2	4		